

誰も置き去りにしない社会へ

杉山あつし だより

県政へのご意見をお寄せください

発行者：杉山あつし（静岡県議会議員）
第23号（2025年1月20日発行）

静岡市駿河区富士見台2丁目3-34-13
電話 090-1279-1443 FAX 054-282-0143



ご挨拶

猛暑だった今年の夏。11月上旬までは暖かい日が多かったのですが、12月に入りいきなり冷え込み、体調を崩された方も多いのではないのでしょうか。12月7日には、近所でれんげの狂い咲きを見つけたと思いきや、23日には私の住む駿河区富士見台で氷が張りました。29日も暖かい日と寒い日が激しく入れ替わっています。

12月県議会が無事に終了しました。最近、2日間予定の委員会質疑を一日で終わらせたいとする一部議員の意向が強く、質問を短縮する議員が多く残念です。年一回しか本会議質問ができない県議会議員にとって委員会質疑は大変重要なのに、その権利を放棄させられるのはいかなるものなのでしょうか。私が所属する文教警察委員会は、警察、教育委員会それぞれ40分の質疑時間があり、2日程度はかかるのですが、1問程度しか質問しない自民党議員が多く、1日で終了してしまいました。

2期目もまもなく折り返しです。「本当に困っているひとの声を政治の場に届けたい」「労働者にもっとやさしい社会をつくりたい」「子どもたちが将来にわたって平和で安全な社会をつくりたい」という初心を忘れることなく行動していきます。



静岡県議会 12月議会報告（12/2～12/20）

注目した質問

- 鈴木康友知事が自民党裏金議員を応援したことは県民の感情に配慮しない行為であると指摘。
- 原発災害、自然災害の複合災害を想定した避難計画が必要。
- インフレが進み、賃上げがされる中、本来大幅プラス改定すべきところ、マイナスの診療報酬改定で病院経営がものすごく大変、公的病院へ支援ができないか。
- 国の盛土規制法施行に伴い、県盛土条例を生活環境中心の条例に改正すべき。

洋上風力発電への県としての取組みが必要との質問があった一方で、南海トラフ地震の震源域内の原発の危険性を無視し、原子力防災を軽視して原発を活用する質問は残念でした。外国企業は原発から50マイル(80キロ)圏内は原発リスクが高いとして進出には消極的で、使用電力を100%再エネで賄うRE100を宣言する企業も増加しています。

注目した答弁

- 「木造住宅無料耐震診断」は最終年度だが、能登半島地震以降申請が増加傾向の為1年延長する。
- 再審無罪の袴田事件の今後の対応について、刑事部長をトップに20人体制で検証を始め、今後の捜査の教訓としたい。

決算特別委員会終了の議長報告 (12/2)

今回副委員長を務めた決算特別委員会での意見を集約し、正副委員長で落合議長に報告しました。



決算特別委員会・議長へ報告

袴田事件完全無罪判決 (9/26)

判決日は議会開会前と昼休みには静岡地裁前に行き、集まった方との意見交換や支援者激励に回りました。東京から駆けつけた再審法制定の超党派議連幹事長の逢坂誠二・衆議院議員にも会うことができました。



逢坂誠二衆議院議員と静岡地方裁判所前にて

袴田事件完全無罪報告集会 (10/14)

弁護士、鑑定医、日本ボクシング協会(袴田支援委員会)の多くの方から熱のこもった報告がありました。

私は6月の本会議や文教警察委員会で袴田事件、御殿場少年事件(2001年)、天竜林業高事件(2006年)などの冤罪事件を質問で取り上げました。

県議会文教警察委員会の質疑 (12/13)

警察関係

- 袴田事件に関しての20人体制での再調査の内容は、特に証拠捏造に関してどう調査していくのか。
- 御殿場少年事件など他の冤罪の疑いのある事件の再調査をしていくのか。

教育関係

- ①小中の年間給食日数が市町によって15日間も差がある。ゆとり教育見直し後弁当持参日が増えないよう給食日数を増やしている市町がある。当時どのような指示をしていたのか。
- ②県立高校ではPTA経費で図書館司書を雇用している学校が多い。本来県が負担すべきものであり、減らすようどうとりくんでいるのか。
- ③県立学校修繕費の執行残が多いが、高校に予算を渡し、工期の短い修繕を単独随意契約で発注できないか。

県議会高校出前講座 (10/23)

静岡市葵区城北にある県立静岡中央高校は単位制の定時制・通信制高校です。「登校拒否、犯罪、環境」の3つのテーマで生徒たちと意見交換しました。中学時代に登校拒否の経験のある生徒や19歳以上の生徒も多く、校則も緩く、制服はありません。登校拒否のテーマでは、「不登校からリカバリーできること」「中央高校の存在があまり知られてないこと」「オンライン授業を増やしてほしい」などの意見が出されました。



県立静岡中央高校

「知事広聴」で市内2ヵ所訪問 (11/13)

知事広聴の現場、麻機遊水地公園に行き、巴川増水時に水が遊水地へ入るよう堤防を低くしてある場所を確認しました。その後中央図書館に移動し、移転新築の要因となった蔵書の重さでひびのあった場所を確認しました。



防災広報（静岡駅構内）

従来の保険証の存続を求める静岡市民集会 (11/16)

マイナ保険証は実質強制だが、「実質保険証の資格確認証が多くの方に交付される」「投薬の最新状況が確認できないので、お薬手帳が欠かせない人もいる」「受付で戸惑う高齢者が目立つ」などの報告を聞きました。杉山からは来年3月から始まるマイナ運転免許証は任意・選択であるのに、なぜ保険証も選択性にできないのか、読取り機の通信回線の安全性などを報告・説明しました。



静岡労政会館

静岡県環境設備事業協同組合設立50周年記念大会・記念講演 (11/20)

記念講演 ①

『失敗から学ぶ 災害初動期の組織運営』

- 近年の災害傾向は気候変動による災害多発
- 先行災害の復興途上で別の後進災害の発生
- 南海トラフ地震で一番危険なのが静岡県
- 熊本地震は前震の28時間後に本震が発生
- 避難所の環境改善の必要性

などの提起を受けました。



ホテルアソシア

記念講演 ②『トイレ確保から利用確保』

～能登半島地震のトイレ事情から見てきた課題～

- 避難所の仮設トイレ
 - ・高齢者が使用できない和式 8割
 - ・男女別のエリアに分かれていない 56%
 - ・照明なし 69%
 - トイレが汚れると避難所全体の秩序が乱れる
 - 水分摂取を控え病気のリスク増
 - 水・食料よりも早く必要なのがトイレ
 - トイレを快適にすることは贅沢ではない
- などを学びました。



動物保護団体ラディアンテ静岡 犬猫譲渡会(12/8)

保健所が保護した犬猫の新しい飼い主との出会いの場として開催。ラディアンテ静岡代表の三津山さんから、「猫の殺処分も昨年静岡市では16頭と減少している」「引続き殺処分ゼロを目指して活動中」などの話を聞くことができました。

県共闘秋季討論集会(11/23)

労働問題からみた外国人問題の提起を受けました。来賓挨拶として、外国人学校への支援が生徒一人年6万円程度と少なく大幅に増額する必要があることなどを報告しました。

年末交通安全運動のぼり旗持ち(12/16)

地元連合町内会の駿河総合高校前交差点での年末交通安全運動ののぼり旗持ちに参加。多くの自治会役員と交通安全をアピールしました。

杉山あつし プロフィール

1962年 10月31日生(駿河区南町生まれ)
静岡学園幼稚園・富士見小学校・高松中学校卒業
1981年 静岡東高校卒業(16期生)
静岡県職員に採用(民生福祉・税務に従事)
(財務事務所、中部民生事務所、こども家庭相談センターに勤務)
2012年 静岡県職員組合専従役員(11年7か月) 49歳時に県を退職
2019年 県議会議員選挙(駿河区)に初当選 現在2期目
2020年 産業委員会副委員長
2023年 文化観光委員会副委員長
2024年 文教警察委員会副委員長
会派「ふじのくに県民クラブ」、静岡東高校後援会会長(現在)



年末交通安全運動

編集後記

10月の衆議院選挙で与党が過半数割れしました。国民民主、維新の協力で成立した補正予算。静岡県に関する事業を確認し、対応していきます。

3月23日は静岡市議選が予定されています。ここ2回駿河区の投票率は4割を切る低さです。最も身近な議員を選ぶ機会です。家族で声を掛けあって投票に行きましょう。

杉山家では、また1匹猫の仲間が増えました。母の飼い猫2匹を引き取り、近所の野良猫を2年で4匹保護していました。12月にさらに1匹保護し、計7匹となりました。当分家族で泊まりの旅行ができません。

■杉山あつし事務所

静岡市駿河区富士見台2丁目3-34-13
TEL FAX:054-282-0143
携帯電話:090-1279-1443
MAIL:kycdh891@yahoo.co.jp

